

Fly High, Together!



“働くこと”について考える

5月30日（火）の午後から、光市民ホールで行われた「雇用の日メッセージフェア」に2年生全員で参加をしました。事前学習として、出発前に体育館に集まり、この行事の目的について確認し、「何のために働くのか」ということについて、個人の意見をまとめました。使用した資料の中では、働くこと目的が、次の6つに分けて紹介されていました。



- 「①自分の好きなことを生かして働きたい“個人志向”」
- 「②世の中や人のために働きたい“社会志向”」
- 「③高収入が得られる仕事につきたい“経済志向”」
- 「④地位や名誉が得られる仕事につきたい“名誉志向”」
- 「⑤公務員などの安定した仕事につきたい“安定志向”」
- 「⑥その他」

子どもたちは、自分の考えに近いものを選び、なぜそのように思ったのか理由を考えました。その場で意見を聞くことができればよかったのですが、出発時間が近づいていたため、それができませんでした。子どもたちには、雇用の日メッセージフェアで講演される方のお話を聞いて、何のために働くのか、そして職業を選択するとき大切なことなどについて、自分の意見をまとめておくように伝えました。

光市民ホールには、臨時バスと自転車で行く人に分かれて行きました。それぞれ、乗車マナー、交通マナーに気を付けて行くことができました。

メッセージフェアでは、まず、ふうせん宇宙撮影代表の岩谷圭介さんによる公演を聞きました。岩谷さんは、お話の中で、「どんなに失敗しても、諦めずにやっていたら道は開ける。やってみる、を繰り返すことを大切にしてほしい。自分も、やってみる、を繰り返したからこそ今があり、ぼんやりした未来がはっきり見えてきた。みなさんも、『やってみる』から始めましょう。」とメッセージを下さいました。岩谷さんご自身もたくさん失敗を重ねてこられ、そこからたくさんのお話を学んで来られていました。新しいことを始める勇気も必要です。岩谷さんはとても穏やかにお話をされていましたが、とても熱い思いを感じとることができました。

次に、光市内で働いている様々な職種の方々からのお話を聞きました。宿泊業、農業、菓子製造業、工業、建設業、公務員の方々です。ある会社の代表の方は、社会人として大切なことは、①あいさつができること②正直者であること③自分で考えて行動できる人、だと言われていました。「あいさつは言うまでもありませんが、うそをついてしまうと会社の信用を失ってしまいます。また、様々な情報があるなかで、何が正しいのか自分で判断し行動できる力は大切です。」とお話されていました。「早いもの勝ち、という言葉がありますが、夢を叶えるためには、早く気付いて早く行動に移すことです。できる・できない、ではなく、やるか・やらないか、です」ともおっしゃっていました。消防士の方は、「なぜ、勉強をするのでしょうか。それは、自分の視野を広げ、なりたい自分になるためです。やりがいのある仕事に出会えるように、がんばってください」とエールを送って下さいました。

今回、子どもたちは、働くことについてたくさんのお話を聞くことができたようです。

3月に、修学旅行のプログラムの1つとして企業訪問を行います。学習のテーマに合わせて、自分の興味・関心のある会社を訪問し、働くということへの考えを深めてほしいと思います。

＜メッセージフェアを終えて…＞

○「やってみれば道はひらける」これは岩谷さんがおっしゃった言葉です。この言葉を言い換えて理解するならば、「やらなければ道はひらけない」です。僕は、まだ「挑戦」したことがありませんし、リスクを考えてみると少し怖いです。しかし、それ以上に現代に生まれたということが、最大のチャンスだと僕も思いました。これからはそれを存分に生かし、少しでも社会に貢献したいです。

○職業を選ぶときに大切にしたいことは、お金ではなく、やりがいのある仕事をやることなのかな、と思いました。皆さんの発表を聞いていると、どの仕事もやりがいをもってすごいなと思いました。話を聞いている中で、「早く気付いて、早く動く」ことが大切だと言われていて、これは学校生活にも言えるので、心がけていきたいです。

○今日は、岩谷さんをはじめ、たくさんの方々の講演を聴きました。僕は、まず市長さんの話の中で、「働くということは、何十年もかけて自分を成長させることだ」と言われていたので、自分の将来の夢に向かって目標をもち、早くから努力していきたいと思いました。

長縄跳びで交流しました！



現在、附属中学校では、前期教育実習が行われています。2年生にも、10名の実習生がいます。実習生との交流も含めて、昨日、長縄跳びをしました。各クラスに分かれて、どれだけ長く続けて跳ぶことができるか、に挑戦しました。どのクラスも、みんなで声を掛け合いながら大きな声を出して跳んでいました。後半で、各クラスの練習の成果をお互いに見合う時間がありました。3

組、1組、2組の順番で跳びました。2組の迫力のある円陣を皮切りに、どのクラスも肩を組み合せて気合いを入れていました。失敗をしても、それを責める雰囲気は全くなく、「大丈夫だよ」「次は跳べるよ」と温かい声を掛け合っていました。その姿を見て、心がとても温かくなったのと同時に、2年生全員の成長を感じることができました。教育実習生との交流も深めることができました。

この交流会は6時間目に行われ、体操服に着替えなくてはならないこともあり、集合時間が遅れてしまうかもしれない、と思っていました。しかし、約5分前には全員がそろい、2分前より早くから黙想ができたため、授業を早く始めることができました。そして、終了後も、素早く着替え、掃除場所にも余裕をもって集合することができていました。基本的なことかもしれません。しかし、時間を守ろうとする意識の高さは本当に素晴らしいと思いました。2年生全員のよい習慣になっています。

6月の予定



12日	月	自由参観日週間(～16日(金))	14日	水	市内一斉研修(3校時で下校)
26日	月	総合考査Ⅱテスト発表 部活動中止	27日	火	専門委員会

※6月22(木)23(金)26(月)29(木)30(金)に、公開研究授業が行われ、県内の先生方が授業を見に来られます。

※総合考査Ⅱは、7月4日(火)です。